



2026年6月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(非連結)

2026年2月12日

上場会社名 株式会社ビーブレイクシステムズ

上場取引所

東

コード番号 3986 URL <https://www.bbreak.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 白岩 次郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 熊田 圭一郎

半期報告書提出予定日 2026年2月12日

TEL 03-5422-6313

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家・機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年6月期第2四半期(中間期)の業績(2025年7月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期中間期	669	4.6	49	13.2	53	4.8	42	4.8
2025年6月期中間期	701	3.4	56	51.5	56	51.3	44	59.9

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
		円 銭	円 銭
2026年6月期中間期	9.17		
2025年6月期中間期	9.63		

(注)当社は、2026年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を行っております。
前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり中間純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期中間期	2,345	1,729	73.7
2025年6月期	2,292	1,714	74.8

(参考)自己資本 2026年6月期中間期 1,729百万円 2025年6月期 1,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年6月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 18.00	円 銭 18.00	円 銭 18.00
2026年6月期					
2026年6月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2026年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施したため、2026年6月期(予想)の1株当たり年間配当金につきましては、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2026年6月期(予想)年間配当金は30円となります。

3. 2026年6月期の業績予想(2025年7月1日～2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,408	2.2	142	29.3	140	24.8	110	19.8	24.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2026年6月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年6月期中間期	4,610,880 株	2025年6月期	4,610,880 株
期末自己株式数	2026年6月期中間期	45,780 株	2025年6月期	45,780 株
期中平均株式数(中間期)	2026年6月期中間期	4,565,100 株	2025年6月期中間期	4,565,100 株

(注)当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当中間決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	4
(3) 中間財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(重要な後発事象の注記)	6

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国の経済は、好調な企業業績を背景に賃上げや設備投資の拡大が進むなど、緩やかな回復基調が続きましたが、海外ではロシアによるウクライナ侵攻が長期化し、国内でも円安トレンドが継続し物価上昇が続くなど、先行きが極めて不透明な状況で推移しました。

当社が属する市場および顧客においては、企業のシステム投資ニーズは安定しており、エンジニアの需要も高水準を維持しているものの、今後の状況は予断を許さないものと認識しております。

こうした環境の中、当社は、“ITで経営の今を変える、未来を変える”のコンセプトメッセージを掲げ、クラウドERP「MA-EYES」を中心としたパッケージ事業や、システムインテグレーション事業の強化に努めてまいりました。

この結果、当中間会計期間の業績は、売上高6億69百万円（前年同期比4.6%減）、営業利益49百万円（同13.2%減）、経常利益53百万円（同4.8%減）、中間純利益42百万円（同4.8%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次の通りであります。

①パッケージ事業

主力製品であるクラウドERP「MA-EYES」について、前期に受注した大規模案件の開発が順調に進捗したもの、一括導入版の新規受注及び既存ユーザーからの追加開発に関する受注が伸び悩みました。SaaS版の新規受注においては、ノンカスタマイズ版は計画比で堅調でしたがSaaS+で苦戦し、計画を下回りました。以上から、売上高は3億59百万円（前年同期比3.9%減）、セグメント利益は1億61百万円（同1.6%減）となりました。

②システムインテグレーション事業

堅調なIT需要を背景に安定的に推移し、社員の単価・工数・売上高全てが計画を上回りましたが、パッケージ事業のマイナス分を回復するには至らず、また、本事業よりも研究開発プロジェクトへのアサインを優先させる方針としたことから、売上高は3億10百万円（前年同期比5.3%減）、セグメント利益は67百万円（同11.1%減）となりました。

費用面では、前期に続き待遇改善実施により人件費（研究開発費計上分を含む）が増加した一方、広告宣伝費の費用対効果を踏まえた見直し等により全体では減少しました。

その他、金利環境の変化を受けて、余剰資金の運用を再開したことから営業外収益が大幅に増加いたしました。

（2）財政状態に関する説明

当中間会計期間末の総資産は23億45百万円となり、前事業年度末に比べ53百万円増加いたしました。

これは主に、売上規模の堅調な推移に伴う売掛金及び契約資産の増加によるものであります。

当中間会計期間末の負債合計は6億16百万円となり、前事業年度末に比べ38百万円増加いたしました。

これは主に、賞与引当金の増加によるものであります。

当中間会計期間末の純資産合計は17億29百万円となり、前事業年度末に比べ14百万円増加いたしました。これは、中間純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2025年8月12日の「2025年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当中間会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,704,049	1,714,701
売掛金及び契約資産	109,655	138,382
有価証券	300,000	300,000
前払費用	7,958	9,015
未収益	1,373	3,402
未収入金	—	6,376
未収還付法人税等	4,679	—
その他	214	213
流動資産合計	2,127,928	2,172,088
固定資産		
有形固定資産	34,588	32,819
無形固定資産	18,130	29,353
投資その他の資産		
敷金	40,036	39,336
繰延税金資産	71,594	71,594
投資その他の資産合計	111,631	110,931
固定資産合計	164,348	173,103
資産合計	2,292,277	2,345,191
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,724	20,091
契約負債	261,780	254,774
未払金	4,683	5,340
未払費用	24,791	20,115
未払消費税等	23,914	17,156
未払法人税等	7,072	17,221
未払事業所税	1,942	1,026
預り金	23,900	12,211
賞与引当金	—	44,282
アフターコスト引当金	1,512	247
未払配当金	165	182
流動負債合計	368,483	392,645
固定負債		
退職給付引当金	209,326	223,611
固定負債合計	209,326	223,611
負債合計	577,809	616,256
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,632	232,632
資本剰余金	286,063	286,063
利益剰余金	1,219,901	1,234,369
自己株式	△24,128	△24,128
株主資本合計	1,714,468	1,728,936
純資産合計	1,714,468	1,728,936
負債純資産合計	2,292,277	2,345,191

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
売上高	701,069	668,998
売上原価	379,754	357,793
売上総利益	321,315	311,205
販売費及び一般管理費	265,374	262,667
営業利益	55,941	48,538
営業外収益		
受取利息	160	3,679
有価証券利息	—	1,142
雑収入	27	46
営業外収益合計	187	4,867
経常利益	56,128	53,406
税引前中間純利益	56,128	53,406
法人税等	12,146	11,547
中間純利益	43,982	41,859

(3) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテグレーション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	373,375	327,694	701,069	—	701,069
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	373,375	327,694	701,069	—	701,069
セグメント利益	163,319	75,247	238,565	△182,625	55,941

(注) 1. セグメント利益の調整額△182,625千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間会計期間(自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテグレーション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	358,761	310,237	668,998	—	668,998
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	358,761	310,237	668,998	—	668,998
セグメント利益	160,672	66,872	227,544	△179,006	48,538

(注) 1. セグメント利益の調整額△179,006千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象の注記)
 (株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2025年11月12日開催の取締役会において、株式の分割及び定款の一部変更について決議し、2026年1月1日に効力が発生しております。

1. 株式の分割について

(1) 分割の目的

当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を目的としております。

(2) 分割の方法

2025年12月31日（水曜日）（同日は株主名簿管理人の休業日につき、実質は2025年12月30日）最終の株主名簿に記載または記録された株主の有する株式数を1株につき3株の割合をもって分割しております。

(3) 分割により増加する株式数

分割前の発行済株式の総数	1,536,960株
分割により増加する株式数	3,073,920株
分割後の発行済株式の総数	4,610,880株
分割後の発行可能株式総数	14,256,000株

(4) 分割の日程

基準日公告日	2025年12月16日（火曜日）
基準日	2025年12月31日（水曜日）
効力発生日	2026年1月1日（木曜日）

(5) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下の通りであります。

	前中間会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり中間純利益	9円63銭	9円17銭
潜在株式調整後1株当たり 中間純利益	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 定款の一部変更について

(1) 変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2026年1月1日（木曜日）をもって当社定款第6条に定める発行可能株式総数を変更しております。

(2) 変更の内容

(下線は変更部分を示します。)

変更前	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当会社の発行可能株式総数は、 <u>4,752,000</u> 株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当会社の発行可能株式総数は、 <u>14,256,000</u> 株とする。

(3) 定款変更の日程

効力発生日	2026年1月1日（木曜日）
-------	----------------

3. その他

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。